

ムジナゴケ科

タイワンノコギリゴケ

Duthiella flaccida (Cardot) Broth.

兵庫県ランク… C

環境省ランク… —

■ 県内分布

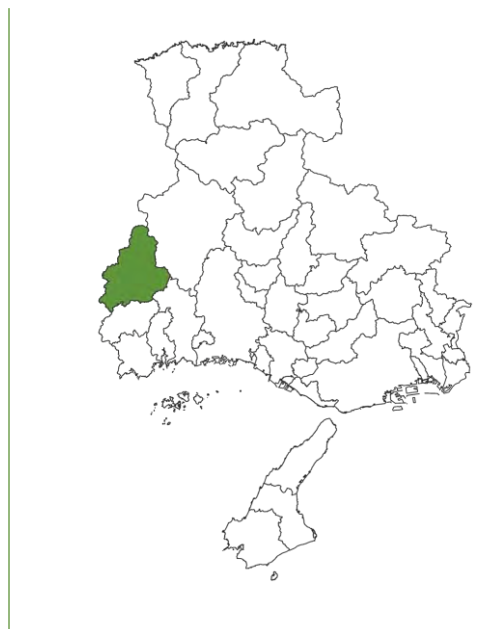
佐用町

■ 国内分布

本州(中部)、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

大鳴溪谷では2019年の調査で、ダム貯水域より上流部の上下数十メートルで、沢の中の岩の表面ほとんどを占有する非常に大きな群落を確認。

■ 保護上の留意点

—

■ 種の概要

茎ははい、長さ5-10cmで不規則な羽状に分枝する。葉は長さ1.5-1.8mmで、多少扁平につき、卵状の基部から漸尖し、鋭頭。葉縁には小さな歯があり、中肋は葉先よりかなり下で終わる。葉身細胞は長い六角形、腔上に2-6個の小さなパピラが1列に並び、暗い。蒴柄は長さ3-4cm。蒴は曲がり、傾いてつく。外蒴歯は披針形で上部にパピラがある。溪流沿いの湿った岩上や地上等に生育して時に大きな集団を形成する。